

1. 本県周辺海域の概況(図1, 12/11現在)

- ・黒潮は犬吠埼の南南東35マイルを北東に流れています。
- ・親潮第1分枝の先端位置は、北緯43度、東経149度付近(根室沖)にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さくなっています。
- ・東北海域の沿岸域では、海面水温が「平年より低い」状態となっています。また、茨城県沿岸域では概ね「平年より高い」状態です(気象庁12/8発表)。

2. 海洋観測結果(12/4, 6:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2~4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、会瀬~大洗定線ではほぼ全域で昇温しました。一方、鹿島~犬吠埼定線では、犬吠埼沖の一部を除き概ね降温しました。
- ・平年と比べると、概ね全域・全層で「平年並み~やや高め」でした。ただし、鹿島~犬吠埼の沿岸域では「やや低め」となった点もありました。
- ・会瀬~大洗沿岸域と、会瀬沖では逆潮が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱く、茨城県への直接的な冷水の影響は小さいでしょう。
- ・黒潮は、日本の南を大きく蛇行する大蛇行状態となっています。今後も大蛇行状態が継続する見通しです。
- ・1か月後の水温は広い範囲で「平年並み」*1で推移するでしょう。

*1 1月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:13℃台 大洗:11~15℃台 鹿島:12~17℃台 犬吠埼:14~17℃台

*2 詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

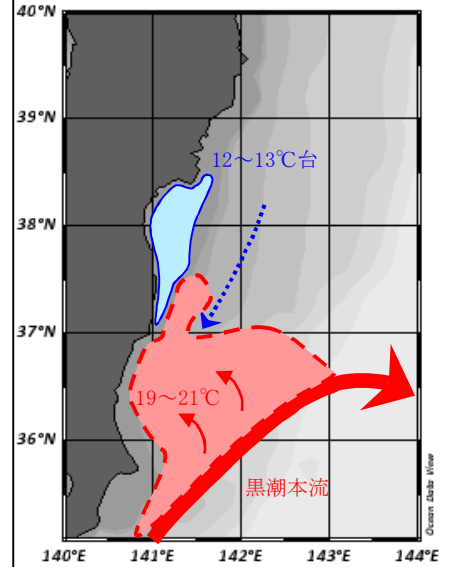


図1. 海況の概要 (12月11日)

(回遊性資源部 鈴木 裕也)

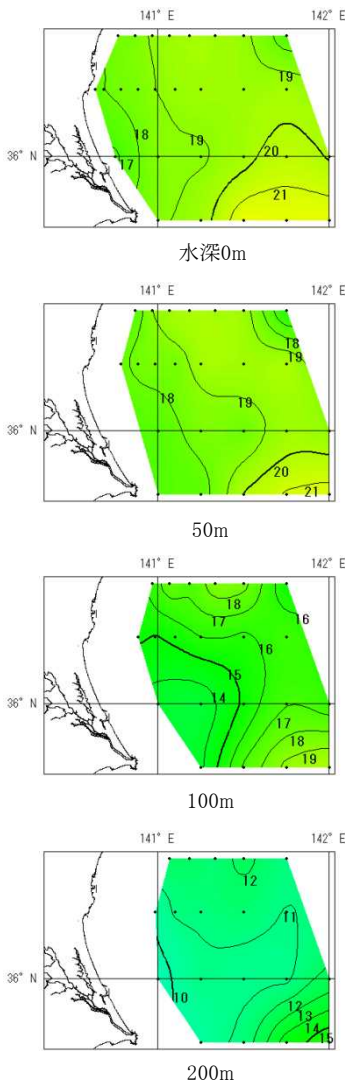


図2. 層別水温

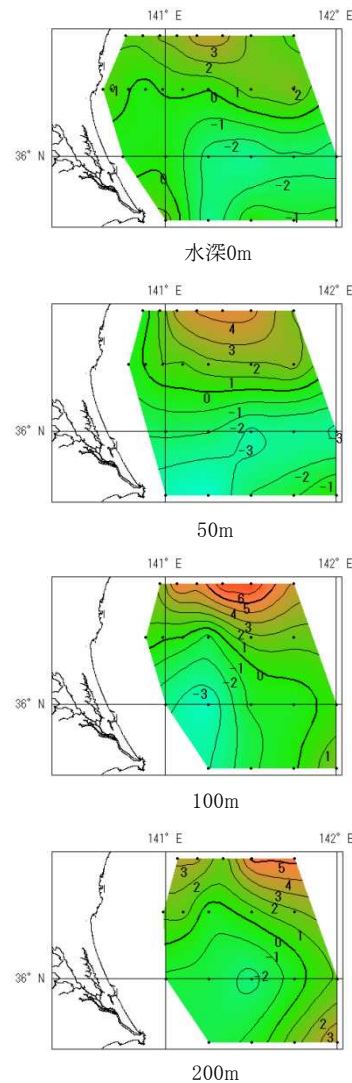


図3. 水温前月差

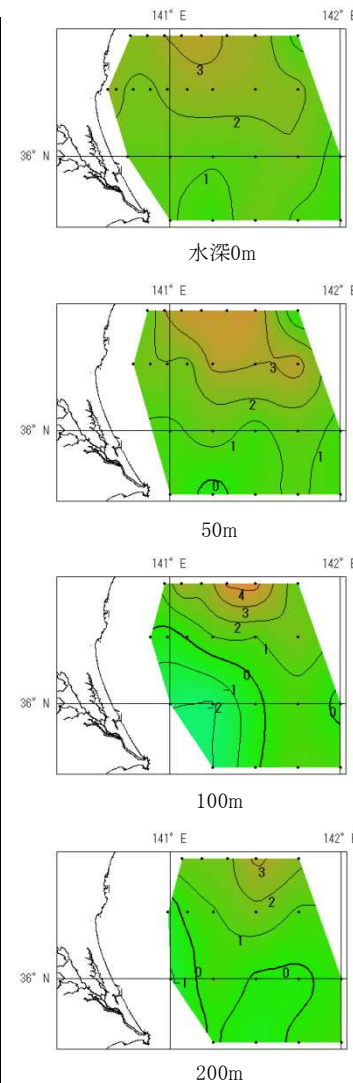


図4. 水温平年差

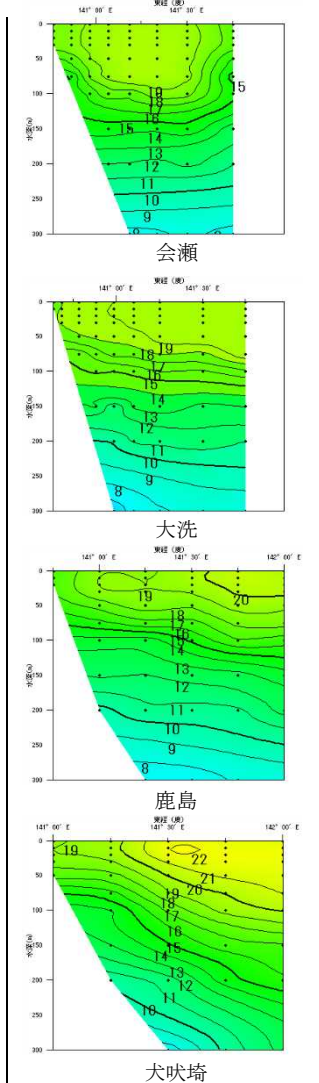


図5. 定線別鉛直水温